

## 「低CO<sub>2</sub>川崎ブランド'16」・「平成28年度川崎メカニズム認証制度」の認定・認証結果及び発表会の開催について

本市では、グリーンイノベーションの推進に向け、優れた環境技術を活かす環境配慮の仕組みづくりの一環として、「低CO<sub>2</sub>川崎ブランド」及び「川崎メカニズム認証制度」の認定・認証に取り組んでいます。

今年度から、市と産業支援団体等<sup>(\*)</sup>で構成される「低CO<sub>2</sub>川崎ブランド等推進協議会」を発足のうえ、認定・認証、広報を連携し実施しており、認定・認証製品等のより一層の普及促進に向けた取組を推進しています。

\*：川崎商工会議所、公益財団法人川崎市産業振興財団、NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター、川崎信用金庫

### 1 低CO<sub>2</sub>川崎ブランド'16の認定結果について

#### (1) 低CO<sub>2</sub>川崎ブランドの概要

低CO<sub>2</sub>川崎ブランドは、原材料の調達から廃棄等までのライフサイクル全体でCO<sub>2</sub>を削減できる市内企業の製品・技術等をブランドとして認定し、広く発信することで、製品・技術等の普及を促進して、地球温暖化対策を推進する川崎独自の取組です。

なお、本事業を開始した平成21年度から、昨年度までに7回認定を行っており、延べ65件の製品・技術等を認定しています。

#### (2) 「低CO<sub>2</sub>川崎ブランド'16」の認定結果（詳細は別紙1参照）

##### 【大賞】

部門	企業名	製品・技術等の名称
製品・技術	宮松エスオーシー株式会社	こんじゃりコン
【理由】 この製品は、余った生コンクリートを、独自技術により直接コンクリートの原料になる砂利などに再資源化し、新たに生コンクリートに再利用したもので、通常の生コンクリートと比べ、約25%のCO <sub>2</sub> 削減に貢献		

##### 【大賞以外の認定一覧（五十音順）】

	部門	企業名	製品・技術等の名称
1	製品・技術	川崎バイオマス発電株式会社	CO <sub>2</sub> フリー電気
2	製品・技術	JFEスチール株式会社 東日本製鉄所（京浜地区）	新しい製鉄原料製造技術「Super-SINTER <sup>®</sup> OXY」
3	製品・技術	株式会社東芝 小向事業所	SSR装置「TW4477」
4	製品・技術	株式会社東芝 小向事業所	免許証印刷機「VL-L1390」

### (3) 「低CO<sub>2</sub>川崎ブランド認定結果発表会」の開催

今年度認定した製品・技術等については、次のとおり表彰式を行います。

ア 日時 平成 29 年 2 月 16 日 (木) 14 時 10 分～15 時 10 分

イ 場所 とどろきアリーナ (「川崎国際環境技術展」のセンターステージ)

ウ 内容 ① 低CO<sub>2</sub>川崎ブランド'16 の表彰式 (大賞表彰状・認定証・楯の授与)

② 認定結果講評

③ 大賞受賞企業によるプレゼンテーション

エ 主催 低CO<sub>2</sub>川崎ブランド等推進協議会

## 2 平成 28 年度川崎メカニズム認証制度の認証結果について

### (1) 川崎メカニズム認証制度の概要

市内企業が研究・製造した環境技術・製品等が広く普及することにより、市内のみならず他都市でのCO<sub>2</sub>削減に大きく貢献することになります。川崎メカニズム認証制度は、こうした市内企業が市域外で貢献しているCO<sub>2</sub>削減量(域外貢献量)を認証し、市内企業の貢献が見える化するものです。

なお、本事業を開始した平成 25 年度から、昨年度までに 3 回認証を行っており、延べ 16 件の域外貢献量を認証しています。

### (2) 「平成 28 年度川崎メカニズム認証制度」の認証結果 (詳細は別紙 2 参照)

	企業名	製品・技術等の名称	認証する数値
1	株式会社東芝 小向事業所	SSR 装置「TW4477」	【域外貢献量】 6. 3 × 10 <sup>2</sup> トン (CO <sub>2</sub> 換算)  【1 台あたりのCO <sub>2</sub> 削減量】 2. 1 × 10 <sup>2</sup> トン (CO <sub>2</sub> 換算)
2	株式会社東芝 小向事業所	免許証印刷機「VL-L1390」	【域外貢献量】 8. 66 × 10 <sup>2</sup> トン (CO <sub>2</sub> 換算)  【1 台あたりのCO <sub>2</sub> 削減量】 1. 03 × 10 トン (CO <sub>2</sub> 換算)

※ 川崎メカニズムは、ライフサイクルアセスメント (LCA) 手法を活用して、市内企業の域外貢献量を「見える化」し、企業が市場で適切に評価される仕組みです。

※ 1 台あたりのCO<sub>2</sub>削減量については、原材料調達から廃棄等までのライフサイクル全体で算定したものです。

川崎市環境局地球環境推進室

電話 044-200-3872

FAX 044-200-3921